

(資料2) 現時点における被害想定

1. 現時点における被害想定

平成17年3月に行われた「徳島県地震動被害想定調査」により想定された被害想定では、冬の朝5時に南海・東南海地震がマグニチュードM8.5前後で同時発生した場合、市内においては5強から6弱の震度が想定され、徳島県全域及び鳴門市における最大死者数及び倒壊家屋の予測は次のようになっています。

	最大死者数予測	倒壊家屋予測
徳島県全域	4,300人	49,700棟
鳴門市	170人	3,310棟

* 東日本大震災を受け、現在、国や県において地震の震源域や地震発生モデル等の見直しが行われており、平成24年春以降に結果が示される予定となっています。その後、それらの見直し結果を受けて、地震及び津波発生に伴う被害想定が行われる予定です。